カタドール・ワールド・ワイン・アワード 2025 表彰式への出席

令和7年11月6日、オヒギンス州サン・フランシスコ・デ・モスタサル市内のホテルにて、中南米最大のワインコンテストであるカタドール・ワールド・ワイン・アワード2025表彰式が開催され、曽根大使夫妻が参加しました。

本コンテストは、チリ以外の国も参加する国際的なコンテストで、ワイン以外にも 多様な酒類の審査部門が設けられています。30 周年となる今年のコンテストには、 チリ以外にも17カ国が参加し、1,300以上の酒類が出品されました。

表彰式では、出品された多くの酒類の中から各国の受賞状況が紹介され、日本は、日本酒部門において大金賞4点・金賞24点を受賞し、今年はバランスと優雅さ(エレガンス)が特に素晴らしく審査員を驚かせたと発表されました。また、スピリッツ部門でも日本から出品された酒類のうち、大金賞1点・金賞1点・銀賞4点を受賞したことも発表されました。さらに、シードル部門でも、大金賞2点・金賞1点を受賞しました(カタドール・ワールド・ワイン・アワード2025受賞結果【ワインアワードリンク】【スピリッツアワード】)。これらの受賞に対し、曽根大使が代表して表彰状及びトロフィーを受け取りました。

この受賞をきっかけに、チリでの日本酒及び酒類の普及が更に進み、より多くの方に楽しんでいただけるようになることを期待しています。

